

部ヲ解雇シ全時ニ本社ヨリ其ノ補欠負テ特
派シタル如全既違夫等ハ進ンテ異議ヲ唱
ル者ナリ退去無事諾為セリ

八正十章間ニ於テハ半議統計表ハ六尾ニ記
載ス

第二團體狀況

米國華盛頓ニ開カレタル軍備制限會議カ一
般労働者ニ對カラサル憂惧ノ念ヲ抱カシメ
タル事ハ半トハカウリル処ナリト云々陸海
軍所屬工場始ノ軍需品製造工場現業労働者
等ノ未ダ具體的運動ヲ開始セザルニ早ク又
日本労働總同盟加盟團體幹部ハ労働組合全
盟會ト提携シテ統軍ニヨリ程度ノ不安ニ由
ルモノラレタル労働階級ハ自己ノ意見ヲ表
示シテ大々的運動ヲ開始スルノ必要アリト
爲シ十二月十五日總同盟本部ニ労働組合大
會ヲ開キタルニ於テハ極左黨一派ハ此種